



# モトローラ・ソリューションズの デジタル防災無線システム Dimetra ダイメトラ

電波産業会ARIB STD-T80準拠

2011年11月11日

モトローラ・ソリューションズ株式会社 官公庁・法人ビジネス



# 目次

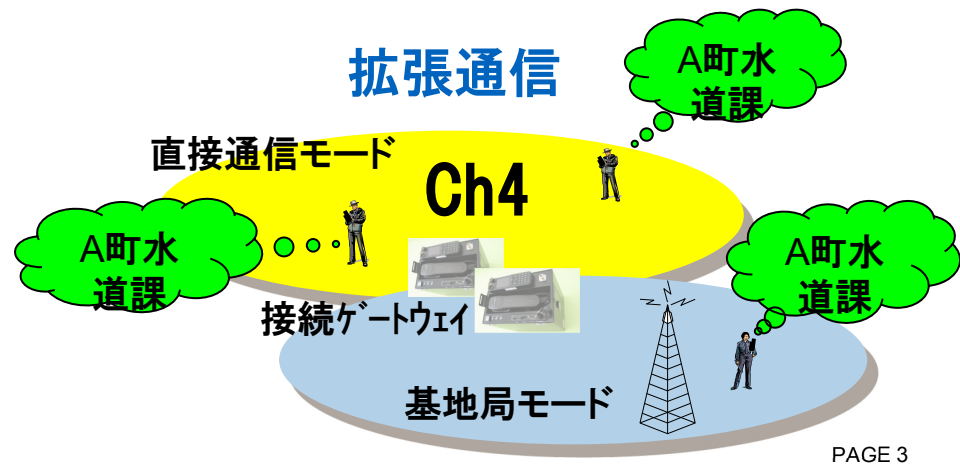
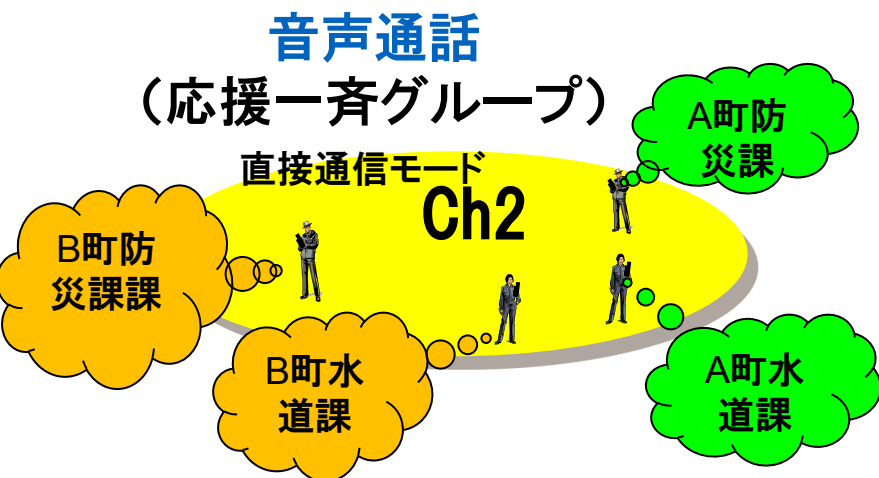


- **T80の直接通信の使い方**
  - ✓ グループ通信
  - ✓ 応援通信
  - ✓ メール通信
  - ✓ 拡張通信

# T80の直接通信の使い方



- T80の直接通信用として、共通周波数16波のうち現在2波のみが全国で割り当てられています。
- 自治体様のご要望で、2波は音声通話用に固定で割り当てています。
- 自治体様の直接通信を用いたメール通信や不感地帯対策の拡張通信の要望に答えるため、T80の直接通信用チャンネルの増波が求められています。

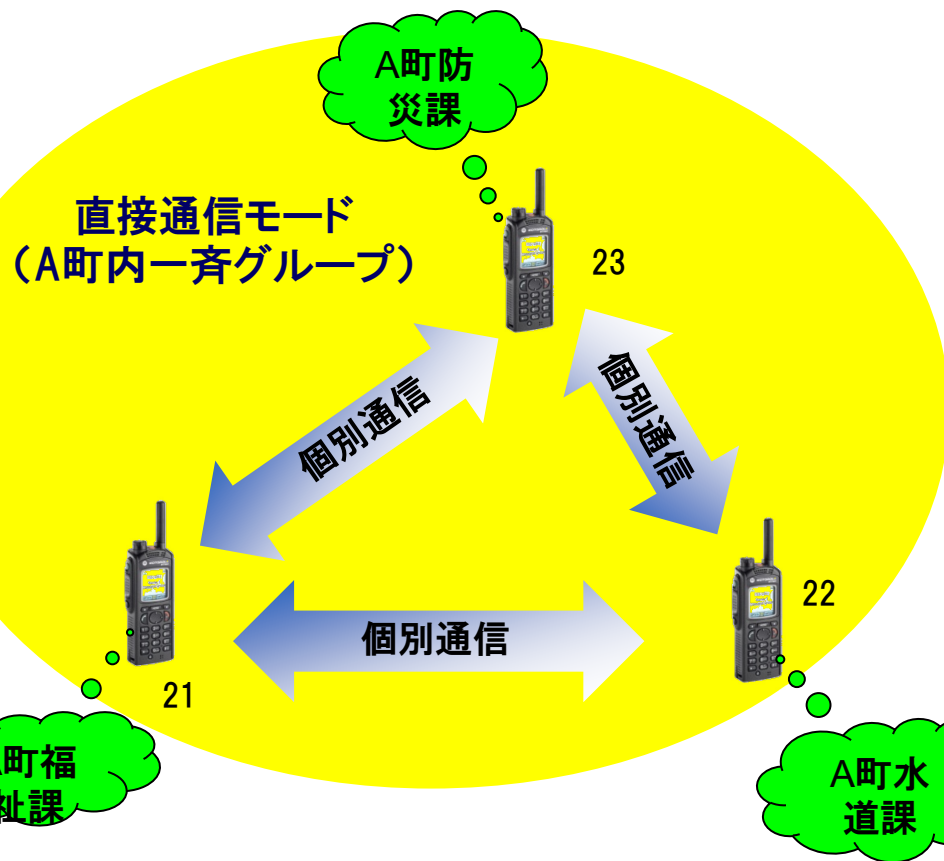


# T80の直接通信でのグループ通信



- 基地局モードから外れた場所においても移動局端末同士で通信ができます。

基本機能:グループ通信(単信) 個別通信(単信)



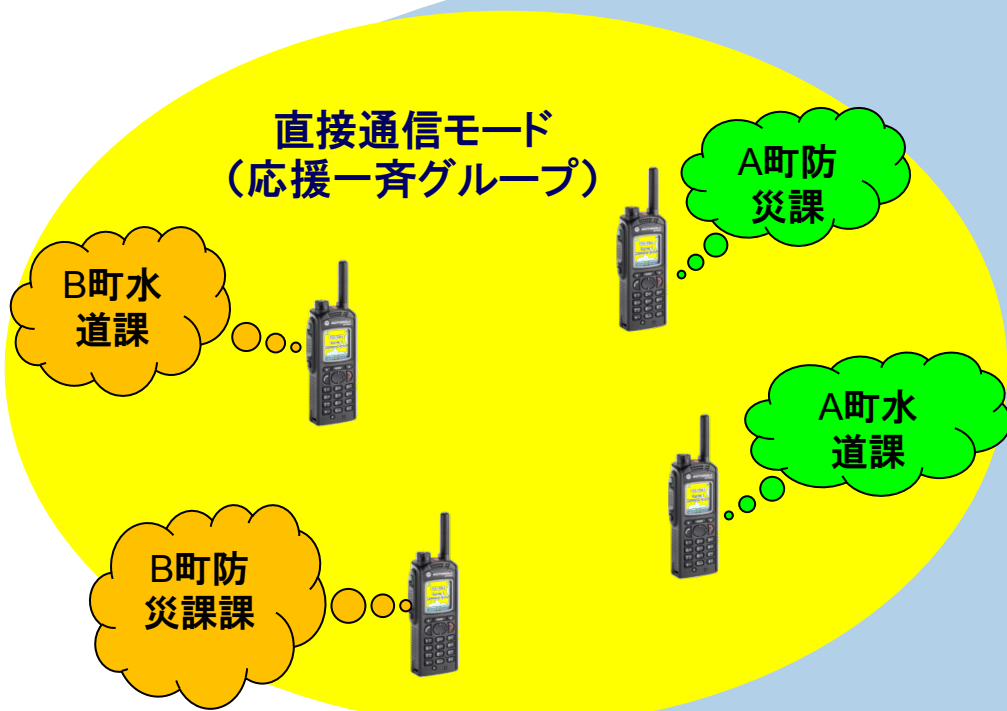
A町 基地局モードでの通信エリア

# T80の直接通信での応援通信



- B町無線機をA町に持ち込んだときに、A町とB町の移動局端末同士で直接通信ができます。

基本機能:グループ通信(単信)

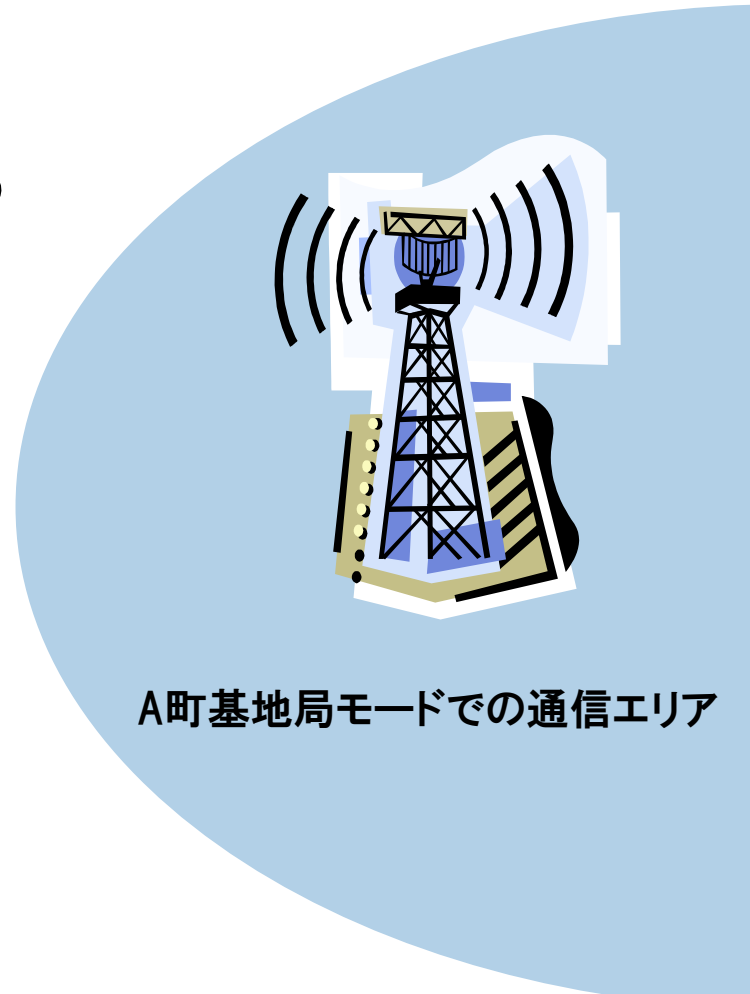
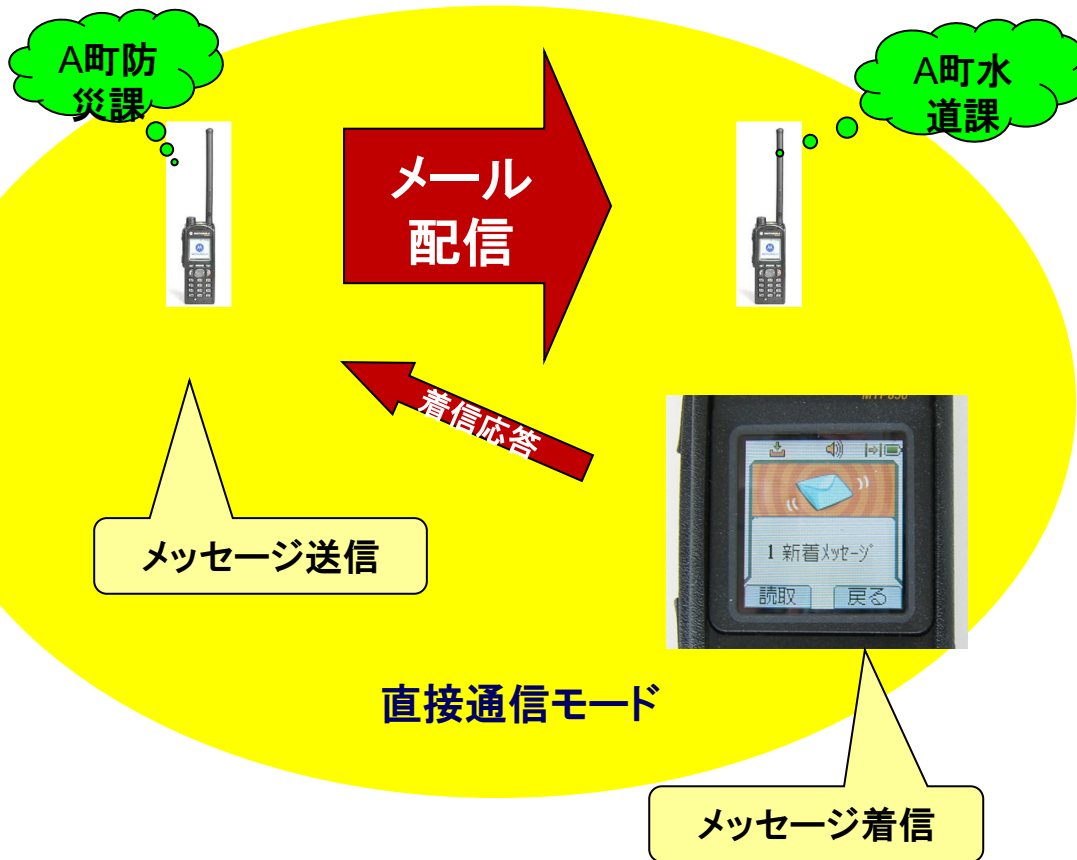


A町 基地局モードでの通信エリア

# T80の直接通信でのメール通信



- 直接通信でも、携帯電話と同様、移動局端末間で1：1のメール通信等のデータ通信を行います。



A町基地局モードでの通信エリア

# T80の直接通信での拡張通信



- 不感地帯対策として、半固定局を用いて基地局通信エリアと直接通信エリアの統合を行い、通信を拡張します。

直接通信モードでの  
拡張エリア

A町基地局モードでの  
通信エリア

